

第17回国際労働問題シンポジウム

グローバル経済化と国際労働移動

移民労働者のディーセント・ワーク

共催 法政大学大原社会問題研究所

ILO駐日事務所

後援 財団法人日本ILO協会

国際労働問題シンポジウムは、その年のILO総会の議題のなかから、重要な問題を取りあげてテーマにしてきました。今年は、世界で約8,600万人と推計され、今後も急増が予想される移民労働者の公正な処遇に向けた行動計画が採択されたことに注目し、「グローバル経済化と国際労働移動 移民労働者のディーセント・ワーク」というテーマでシンポジウムを企画しました。多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時 2004年10月4日(月)午前10時~午後5時
会場 国連大学ビル5階「エリザベス・ローズ・ホール」
参加費 無料 同時通訳あり

プログラム(予定)

午前の部: 基調講演(10時~12時30分)

テーマ 21世紀の東アジア労働移動に関する多国間対応枠組み

講演者 マノロ・アベラ氏(ILO社会保護総局国際労働力移動部部長)

午後の部: シンポジウム(14時~17時)

「グローバル経済化と国際労働移動 移民労働者のディーセント・ワーク」

2004年のILO総会について ILO駐日代表 堀内光子

ILOにおける討議をめぐって

厚生労働省 (調整中)

日本労働組合総連合会総合労働局長 須賀恭孝

日本経済団体連合会労働政策本部 阿部博司

ILOにおける移民労働者問題の討議と日本 法政大学経済学部教授 森 廣正

特別参加 ILO社会保護総局国際労働力移動部部長 マノロ・アベラ

レセプション(17~19時)

国連大学5階にて

申込み方法: Fax またはE-mailで、ご所属とお名前、連絡先を明記の上、9月30日(木)までに下記にお申し込み下さい。なお、ご出席予定の部(午前・午後・レセプション)をご明記ください。

ILO駐日事務所

〒150-0001 渋谷区神宮前5-53-70

電話: 03-5467-2701、Fax: 03-5467-2700 E-mail: migrant@ilotokyo.jp